



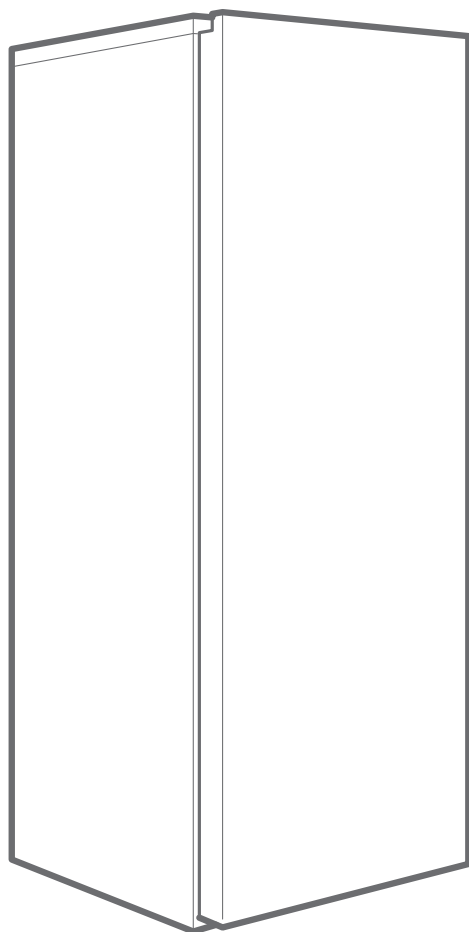
冷凍庫 (家庭用)

ANGVA-FR107-UP (W)

取扱説明書

保証書付(裏表紙)

このたびは、e angle冷凍庫をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。
とくに『安全上のご注意』は必ずご使用の前にお読みください。
お読みになったあとは、大切に保管していただき、取り扱いがわからないときや、不具合が生じたときにお役立てください。



もくじ

安全上のご注意	1・2
据え付け	3・4
据え付けについて/アースについて/ 移動・運搬するとき、転居のときは	
各部のなまえと使いかた	5・6
各部のなまえ/ご使用の前に/温度調節	
お手入れ	7・8
故障かな?!	9・10
こんなときには	10
修理サービスについて	11
仕様	12
保証書	裏表紙

●この製品は日本国内用に設計されていますので、日本国外では使用できません。
FOR USE IN JAPAN ONLY.

安全上のご注意

お使いになる方や他の人への危害や損害を未然に防止するため、必ず守っていただくことを説明しています。

※ご使用になる前に、この『安全上のご注意』をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

※お読みになったあとは、次にお使いになる場合にすぐ見られるところへ大切に保管してください。

表示について

■誤った取り扱いをしたときに生じる危険とその程度を次の表示で区分して説明しています。



警告

取り扱いを誤ると死亡、または重傷などを負う可能性が想定される内容を表示。



注意

取り扱いを誤ると傷害を負う可能性、または物的損害が発生すると想定される内容を表示。

■お守りいただく内容を、次の図記号で区分し説明しています。(下記はその一例です。)



この記号は、してはいけない「禁止」内容のものです。



この記号は、必ず実行していただく「強制」内容のものです。



警告

火災や漏電・感電・大けがを防ぐ

改造は絶対しない。

また、修理技術者以外の人が分解したり修理しない。



分解禁止

都市ガスなどのガスが漏れたら、本体に触れずに窓を開けて換気する。

冷却回路(配管)に傷がついたら窓を開けて換気し、販売店または、家電の119番 訪問修理窓口にご相談する。



換気をする

本体の冷却回路(配管)を傷付けない、本体にネジなどを打たない。

- 冷媒が漏れると滞留し、発火・爆発のおそれがあります。



禁止

本体の周囲はすき間をあけて据え付ける。

- 放熱が悪いと冷却力が低下します。
- また、冷媒が漏れると滞留し、発火・爆発のおそれがあります。



すき間をあける

引火しやすいものは、入れない。

- 接着剤・エーテル・ベンジン・アルコール・LPガス・薬品などの揮発性、引火性のあるものは貯蔵しないでください。爆発する危険性があります。



引火物禁止

可燃性スプレーを近くで使わない。

- 引火して、火災の原因になります。



禁止

火気を近づけない。

- 火災・爆発の原因になります。



火気禁止

脱臭器などの電化製品を入れない。

- 感電や引火、爆発の原因になります。



禁止

ドアにぶら下がったり、乗ったり、寄りかからない。



禁止

湿気の多い場所、水気のある場所で使うときは、アース(接地)・漏電遮断器を取り付ける。

- アースについて(4ページ)を参照



アース

野外や軒下など、水のかかるようなところへは据え付けない。

- 電気部品の絶縁が悪くなり、漏電の原因になります。



禁止

本体や庫内に水をかけない。



水かけ禁止

定格15A以上のコンセントを単独で使用する。



コンセントを単独で

交流100V以外では、使用しない。



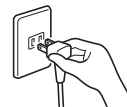
禁止

電源プラグは、根元まで確実に差し込む。



根元まで確実に

電源コードが下向きになるように差し込む。



指示

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない。



ぬれ手禁止

電源コードは束ねたり、引っ張ったり、重いものを載せたり、加熱したり、加工したりしない。



禁止

電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。



禁止

電源プラグをコンセントから抜くときは、電源コードを持たずに電源プラグを持って抜く。



プラグを持つ

電源プラグを本体で押し付けない。

- 傷つき、過熱・火災の原因になります。



禁止

お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く。



プラグを抜く

電源プラグのホコリは定期的に取る。



ホコリを取り除く

床が丈夫で水平なところに据え付ける。

- 据え付け(3ページ)を参照



水平に据え付け

震災などによる転倒防止の処置をする。

- 据え付け(3ページ)を参照



指示

本体の上に不安定なものや30kgを超えるものを置かない。



禁止

震災による本体の損傷や水害による浸水にあった場合は、本体に手を触れず販売店または家電の119番 訪問修理窓口にご相談する。



指示

本体の上に水など液体の入った容器を置かない。

- こぼれた水で電気部品の絶縁が悪くなり、漏電・感電の原因になります。



禁止

長期間ご使用にならない場合は、安全のため電源プラグをコンセントから抜く。

- こんなときは(10ページ)を参照



プラグを抜く

医薬品や学術試料などは入れない。

- 家庭用冷凍庫では、温度管理の厳しいものは保存できません。



貯蔵禁止

廃棄処分するときは、必ずドアパッキンを外す。

- 幼児が閉じこめられると危険です。



パッキンを外す

子供を冷凍庫で遊ばせない。

- 幼児が閉じこめられると危険です。



禁止

異常時(煙・においなど)は、ただちに電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店または、家電の119番 訪問修理窓口にご相談ください。

- 電源コード、電源プラグが異常に熱い
- 電源コードに深いキズや変形がある
- 焦げくさいにおいがする
- ビリビリ電気を感じる



指示

廃棄するときは、販売店や市町村に引き渡す。(家電リサイクル法)

- 放置し、冷媒が漏れると、引火・爆発のおそれがあります。



指示

⚠ 注意

食品を無理に詰め込まない。



禁止

冷凍運転時にビン類を入れない。



貯蔵禁止

(腐敗して)異臭のするもの、変色した食品は食べない。



腐敗食品飲食禁止

庫内の食品や容器(特に金属製のものを)、ぬれた手で触れない。



接触禁止

ドアを強く開閉しない。
クリアトレイやバスケットに強い衝撃を加えない。



禁止

けがを防ぎ、家財を守る

お手入れのとき、アルカリ性または弱アルカリ性の台所洗剤、金属たわし、みがき粉、ベンジン、酸、シンナー、熱湯などは使わない。

- 変形・故障・火災・やけどの原因になります。



禁止

背面下部の機械部分(圧縮機など)に、手を触れない。



接触禁止

本体を運搬するときは、背面上部と高さ調節脚を持って運搬する。

- 移動・運搬するとき、転居のときは(4ページ)を参照



指定場所を持つ

本体の底面に手を入れない。



禁止

電源プラグをコンセントから抜いたときは、すぐに差し込まない。

- 電源プラグを抜いたときやプレーカーが切れたときは、7分以上待ってから差し込んでください。すぐに差し込むと圧縮機に負担がかかり故障の原因になります。



7分以上待つ

据え付け

据え付けについて

据え付け場所

- 床が丈夫で水平なところ

じゅうたん・畳・塩化ビニール製の床材は、本体底面の熱により変色することがありますので下に丈夫な板を敷いてください。

- 熱気・湿気の少ないところ、水が直接かからないところ

直射日光が当たるところ、発熱器具(コンロ・ストーブなど)の近くは冷却力が低下します。

- 周囲にすき間をあける

図のように本体の周囲にすき間をあけて、放熱を良くしてください。放熱が悪いと冷却力が低下します。また、冷媒が漏れると滞留し、発火・爆発のおそれがあります。

ご注意

定格15A以上のコンセントを単独で使用する。



コンセントを単独で

交流100V以外では、使用しない。



禁止

電源プラグを本体で押し付けない。

● 傷つき、過熱・火災の原因になります。



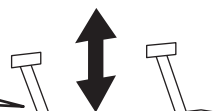
禁止

転倒防止の処置

本体背面上部の左右2ヶ所にベルト架けを備えています。市販の転倒防止用の鎖やベルトを利用して柱や壁に固定(地震などによる転倒防止)することができます。転倒防止装置の設置はお買い上げの販売店にご依頼ください。(有料)

上面
10cm以上

※上にオープンレンジなどを置いた場合は、その上部10cm以上



※本体や温度調節ダイヤル等に、傷つき防止用の保護シートを貼り付けている場合があります。その場合は、はがしてからご使用ください。

コンセント
は単独で
交流100V
定格15A以上

背面
5cm以上

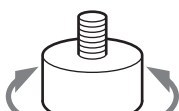


左右
2cm以上



水平に固定する

高さ調節脚(前側2ヶ所)を回して、冷凍庫を安定させてください。



高くなる

低くなる

アースについて

万一の感電事故防止のために、アースを接続する。
(製品にアース線は付属しておりません。)

- アース線を使い、本体背面で下部左側のアース用ネジとコンセントのアース端子に接続する。

- アース端子がない場合

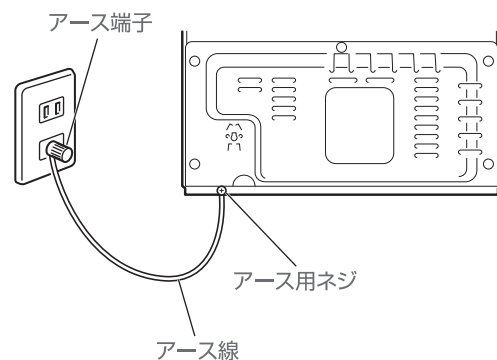
お買い上げの販売店に依頼し、D種接地工事(有料)をしてください。

- 水気や湿気の多いところに据え付ける場合

土間・洗い場・地下室など特に水気や湿気の多い場所で使うときは、アース(接地)の他に漏電遮断器の設置が義務付けられています。お買い上げの販売店にご相談ください。

※次のところには、接続しないでください。

- 水道管(配管にプラスチックが使われておりアースになりません。)
- ガス管(爆発や引火の危険があります。)
- 電話線や避雷針のアース線(落雷のときに危険です。)



⚠ 警告

湿気の多い場所、水気のある場所で使うときは、アース(接地)・漏電遮断器を取り付ける。

- 故障や漏電のとき、感電するおそれがあります。



移動・運搬するとき、転居のときは

1 食品を取り出し、電源プラグをコンセントから抜く

2 バasketやドアをテープなどで固定する

3 本体の背面下部や周りに布を敷く (傾けた際に水が漏れ出ることがあるため)

4 2人以上で運搬する

- 床の傷付きを防止するため、通路に保護シートなどを敷いてから、移動・運搬することをおすすめします。



ご注意

電源プラグをコンセントから抜いたときは、すぐに差し込まない。

- 電源プラグをコンセントから抜いたときやブレーカーが切れたときは、7分以上待ってから差し込んでください。すぐに差し込むと圧縮機に負担がかかり故障の原因になります。



7分以上待つ

本体を運搬するときは、背面上部と高さ調節脚を持って運搬する。

- 他のところを持つと、手が滑ってけがをする原因になります。



指定場所を持つ

転居のとき

- 横積みは絶対にしないでください。圧縮機故障の原因になります。
- 50/60Hz共用ですので周波数の切換えは不要です。

各部のなまえと使いかた

各部のなまえ

トップテーブル

※図はイメージです。製品とは、若干異なることがあります。

冷却吹出口

冷気の吹き出し口を食品などでふさがないでください。

クリアトレイ

バスケット(上)

バスケット(底)

高さ調整脚

水平に固定する(3ページ)を参照

庫内灯

温度調節ダイヤル

ドアパッキン

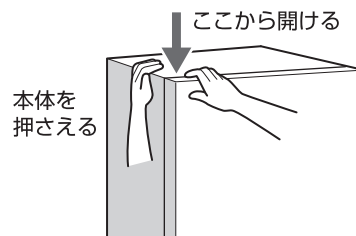
ドア

■ドアが開けにくい時

ドア閉めた直後は庫内に入った空気が急激に冷やされ、庫内の気圧が低くなります。そのためドアを閉めた直後はドアが固く閉まり、開けにくくなります。5分程度経つと、開けやすくなります。

■ドアの開け方

ドアが開けにくいと感じるときは、図のように本体を片手で押さえながら、ドア上端角部を引いて、ドアパッキン隅(図は左上隅)にすき間を作るようにすると開けやすくなります。



霜取り動作における庫内温度上昇

- 本体庫内状態に応じ自動的に機器内部の冷却装置に付着した霜や氷を加熱除去(霜取り動作)*します。一時的に庫内温度が上昇することがありますが、霜取り動作後には再び冷凍温度のコントロールを行います。「冷えが弱い」と感じられた際には、1～2時間後に庫内温度が下がっているかご確認ください。

※環境温度やドアの開閉回数で異なりますが、1週間に1～2回程度行われる場合があります。

トップテーブルの仕様

■耐熱温度100℃ 荷重30kgまで

フチには載せないでください。

奥行435mm以内



※フチを除いた幅・奥行です。

お願い

- 電子レンジを載せる場合は、電子レンジの設置・使用上の注意を確認のうえ、ご使用ください。トップテーブル図の寸法を超える商品は設置しないでください。
- 100℃以上の温度が出る熱器具や30kgを超えるものは、置かないでください。落下・転倒や天面表面の変色・変形につながります。

ご使用の前に

※製品本体や操作部等に、傷つき防止用の保護シートを貼り付けている場合があります。その場合は、はがしてからご使用ください。

1 庫内を拭く

2 電源プラグをコンセントに差し込む

3 4時間程度運転し、庫内が十分冷えてから食品を入れる

- 夏場など周囲温度の高いときは、冷えるまで24時間以上かかる場合があります。冷えるまではドアの開閉は控えてください。

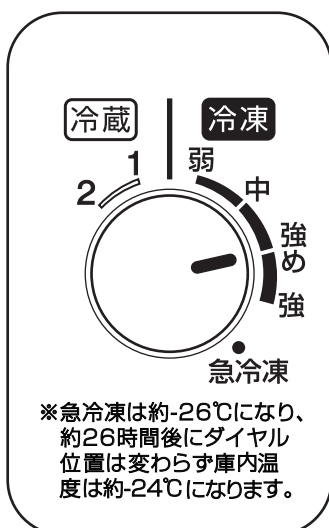
お知らせ

- 使いはじめはプラスチックなどのにおいがしますが、ご使用するにしがたい消えます。
- 放熱パイプを内蔵し露つきを防止しているため、本体の表面が熱くなることがあります。特に使いはじめや夏場は熱くなりますが異常ではありません。

温度調節

■ダイヤル操作での温度設定の目安

- 1つの温度調節ダイヤルで冷凍運転と冷蔵運転を切り換えます。



冷却度	冷凍/冷蔵	ダイヤル位置	庫内温度	目 安
↑ 強冷 ↓ 弱冷	冷凍	急冷凍	『強め』より約6～8℃低くなります。	●急いで冷やしたいとき ●強く冷やしたいとき
		強	『強め』より約2℃低くなります。	●夏期など、周囲温度が高いとき
		強め	約-18℃	●通常するとき
		中	『強め』より約2℃高くなります。	●あまり冷やす必要のないとき ●冷えすぎるとき
		弱	『強め』より約4℃高くなります。	
	冷蔵	1	約2℃	●夏期など、周囲温度が高いとき
		2	約4℃	●通常するとき

- 表の温度は、周囲温度30℃、食品を入れずにドアを閉め、温度が安定したときの目安です。
- 庫内温度はドアの開閉・周囲温度・据え付け場所などにより変化します。

■急冷凍の設定について

- 急冷凍は食品を素早く凍らせ、おいしさを逃がしません。庫内を早く冷やしたいときやホームフリージングするときにご使用ください。

「急冷凍」に設定するとき

ダイヤルを「急冷凍」に合わせます。

※急冷凍は約-26℃になり、約26時間後に自動解除され、ダイヤル位置は変わらず庫内温度は約-24℃になります。

再度「急冷凍」に設定するとき

ダイヤルを「急冷凍」から「中」など他の位置に合わせ3秒待ちます。その後再度「急冷凍」に合わせます。

「急冷凍」の解除のしかた

ダイヤルを「急冷凍」以外の位置に合わせると解除されます。

※急冷凍の位置でも約26時間後に自動解除されます。

お知らせ

- この本体は製氷機ではありません。多量の製氷には使用しないでください。
- 一度に多量の食品を保存された場合、一時的に庫内の温度が上がります。
- 冷凍運転と冷蔵運転を同時に使用することはできません。
- 冷凍運転と冷蔵運転の切り換えは庫内の食品を取り出して行い、切り換え後庫内の温度が安定するまで食品を入れないでください。【冷凍→冷蔵 約6時間以上】【冷蔵→冷凍 約4時間以上】
※目安の時間です。周囲温度によって時間がかかる場合があります。
- 切り換えによって庫内に付いた露や霜は、食品を入れる前に拭き取ってください。

お手入れ

⚠ 警告

改造は絶対しない。
また、修理技術者以外の人が分解したり修理しない。

- 火災・感電・けがの原因になります。修理はお買い上げの販売店または、家電の119番 訪問修理窓口にご依頼ください。



分解禁止

電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに電源プラグを持って抜く。

- 電源コードを引っ張ると、電源コードが破損し、感電・ショート・火災の原因になります。



プラグを持つ

お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く。



プラグを抜く

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない。



ぬれ手禁止

本体や庫内に水をかけない。

- 電気絶縁が悪くなり、ショート・感電・火災のおそれがあります。



水かけ禁止

お手入れの方法

普段はから拭きしてください。1年に2回程度クリアトレイ・バスケットなどを外してお手入れしてください。

1 電源プラグをコンセントから抜く

2 本体と庫内をよく絞ったやわらかい布で拭く

- 汚れのひどい場合は、薄めた中性洗剤を含ませて拭き取ってください。中性洗剤を使用したあとは、よく水拭きをして、さらに乾いた布で拭いてください。

3 電源コード・電源プラグの安全点検をする

4 電源プラグをコンセントにしっかり差し込む

⚠ 注意

電源プラグをコンセントから抜いたときは、すぐに差し込まない。

- 電源プラグをコンセントから抜いたときやブレーカーが切れたときは、7分以上待ってから差し込んでください。すぐに差し込むと圧縮機に負担がかかり故障の原因になります。



7分以上待つ

ご注意

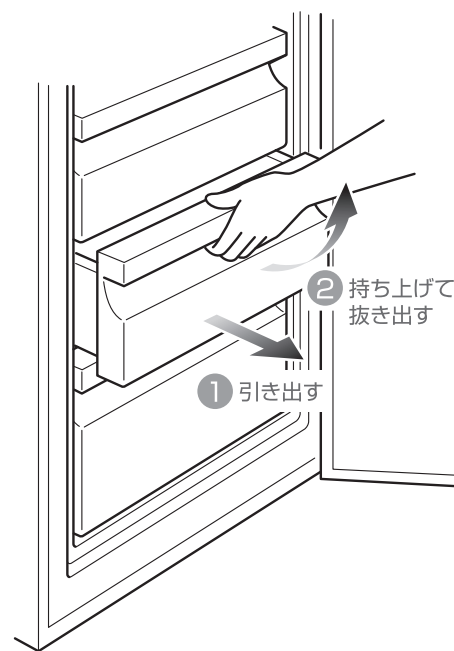
- 化学ぞうきんをご使用の場合は、その注意書に従ってください。
- 食用油・柑橘類の果汁などが付いた場合は、早めに拭き取ってください。長い間放置するとプラスチックが変色したり割れることがあります。

クリアトレイ・バスケット

外して水洗いします。

■ 外し方

止まるまで引き出し、さらに手前を持ち上げながら引き出して外します。



背面、壁

空気の対流で細かなホコリが付きやすいところです。年に一度は本体を引き出し、汚れを拭き取ってください。

電源コード・電源プラグの安全点検

- 電源コードに亀裂や、すり傷がありませんか？
- 電源プラグがコンセントに根元まで確実に差し込まれていますか？
- 電源プラグに異常な発熱はありませんか？
- 電源プラグの刃及び刃の取付け面にホコリが付着していませんか？

⚠ 注意

お手入れのとき、アルカリ性または弱アルカリ性の台所洗剤、金属たわし、みがき粉、ベンジン、酸、シンナー、熱湯などは使わない。

- 変形・故障・火災・やけどの原因になります。



禁止

本体の底面に手を入れない。

- 鉄板などで、ケガをする原因になります。



禁止

冷凍室内の食品や容器（特に金属製のもの）を、ぬれた手で触れない。

- 低温のため、凍傷になるおそれがあります。



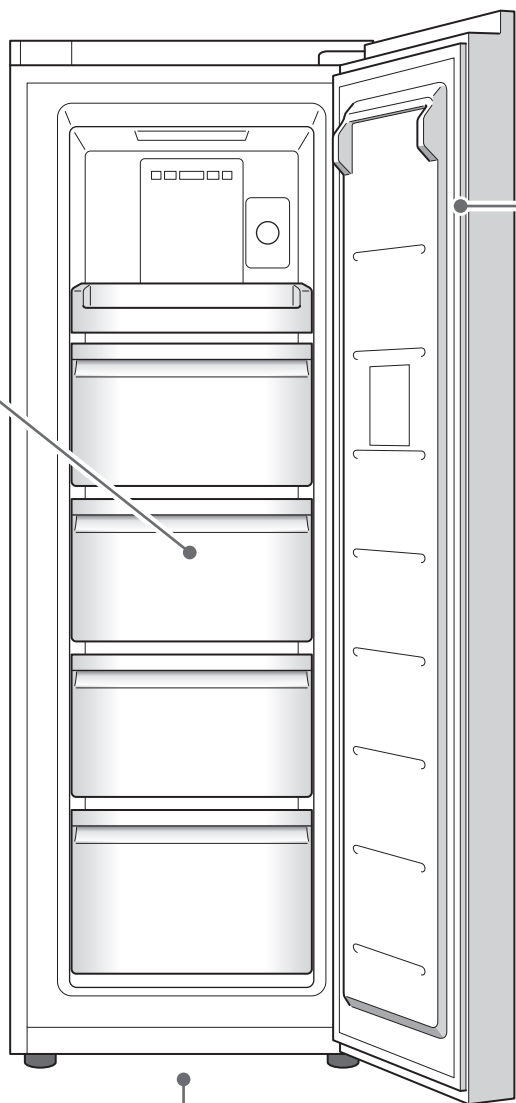
接触禁止

背面下部の機械部分（圧縮機など）に、手を触れない。

- 運転中・停止直後は熱くなりますので、やけどのおそれがあります。

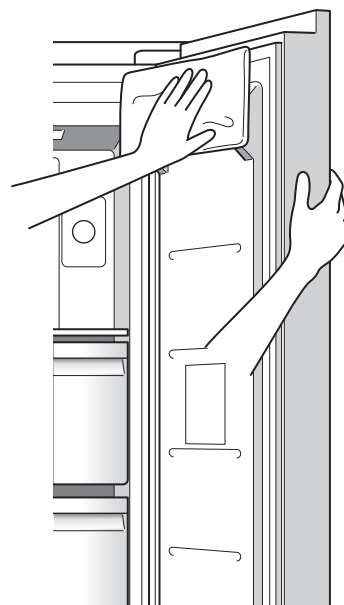


接触禁止



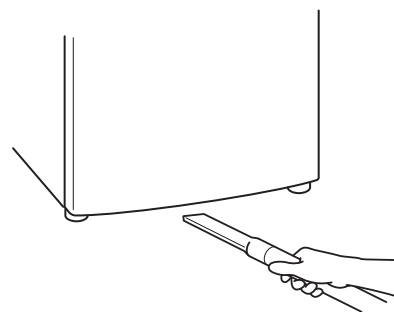
ドアパッキン

汚れると通常より早く傷みます。本体側のパッキンの当たる場所も忘れずにお手入れしましょう。



本体の下(床)

掃除機などでホコリを吸い取ってください。



故障かな?!

下記の症状は故障ではありません。

こんなとき	おたしかめください
全く冷えない	• 使いはじめは冷えるまでに時間がかかります。(夏場など周囲温度の高いときは、冷えるまで24時間以上かかる場合があります。冷えるまではドアの開閉は控えてください。) • 電源プラグをコンセントにしっかりと差し込んでいますか。 • ブレーカーが落ちていませんか。 • 停電ではありませんか。
あまり冷えない	• 熱いものを入れたり、ドアをひんばんに開けていませんか。(熱い物は冷ましてから入れてください。) • 食品を詰めすぎていませんか。 • 直射日光が当たっていたり、近くに発熱器具(コンロ・ストーブなど)がありませんか。 • 冷凍庫の周囲にすき間があいていますか。 →3ページ(据え付けについてを参照) • ドアはきちんと閉まっていますか。 • 温度調節ダイヤルは適切ですか。→6ページ • 霜取り動作中または動作後の場合があります。1～2時間経過後に再度ご確認ください。→5ページ(霜取り動作における庫内温度上昇を参照)
音がうるさい	• 床がしっかりと安定した場所に据え付けていますか。 • 据え付けが悪く、ガタついていませんか。 • 壁や周囲のものが本体に接していませんか。
水が漏れる	• 電源プラグをコンセントにしっかりと差し込んでいますか。 • ドアはきちんと閉まっていますか。 • ドアパッキンに汚れが付着したり、傷んでいませんか。
庫内に多量の霜が付く	• 天井部分は他の部分より多く霜がつきます。これは庫内を冷気が対流するためであり、異常ではありません。 • ドアをひんばんに開けていませんか。 • ドアはきちんと閉まっていますか。 • 熱いものや水分の多いものをむき出しで入れていませんか。 • ドアパッキンに汚れが付着したり、傷んでいませんか。
冷凍庫の外側に露がつく	• 梅雨時など湿気が高いとき、外側に露がつくことがあります。これは、冷水を入れたコップのまわりに水滴がつくのと同じ原理です。露は、布で拭き取ってください。
異音がする	• 「ポコポコ」「ピチピチ」など→冷却装置内を流れる冷媒(ガス)の音です。 • 「シャリシャリ」「キーン」など→圧縮機が動作する音です。運転開始時や夏場は音が大きくなります。 • 「ブーン」など→冷気を循環させるためにファンが回転している音です。 • 「ヒューン」「ウィーン」など→ファンの回転開始時、停止時の音です。 • 「ビシッ」「パシッ」など→温度変化により、庫内が収縮、膨張を繰り返すためです。
ドアを開けるのが重い	• ドアを閉めた直後にすぐドアを開けようすると、庫内に入った空気が急に冷やされて、圧力が一時的に庫外より低くなり、ドアが開かなかったり、重く感じることがあります。

下記の症状は故障ではありません。

こんな症状	おたしかめください
冷凍庫の側面が熱くなる	● パイプを内蔵して、露付きの防止と放熱を行っているためです。使い始めや夏場は特に熱く感じるがありますが、内部の断熱材や表面の塗装が発火することはありません。(設置直後や夏場は約50～60℃(周囲温度30℃)になることがあります。)また、庫内の食品にも影響はありません。
庫内がにおう	● においの強い食品は密閉容器に入れるか、ラップをしてください。庫内全体ににおいが付きます。 ● 庫内全体に汚れが付着していませんか。 →お手入れ(7、8ページ)を参照

こんなときには

停電したときは

- ドアの開閉を少なくするとともに、新たな食品の貯蔵はさけてください。

長期間使用しないときは

- カビやにおいを防ぐため電源プラグを抜きお手入れし(8ページ)、2～3日間ドアを開けて乾燥させてください。

※お子様が誤って閉じ込められないようにご注意ください。

廃棄処分するときは

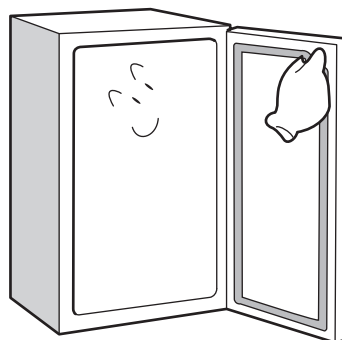
- 2001年4月より施行されている家電リサイクル法(2004年4月より冷蔵庫の同一区分として冷凍庫が加わりました。)では、お客様がご使用済みの冷凍庫を廃棄する場合、収集・運搬料金と再商品化等の料金をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

電源プラグを抜いたときは

- 電源プラグを抜いたときやブレーカーが落ちたときは、7分以上待ってから差し込んでください。すぐに差し込むと圧縮機に負担がかかり故障の原因になります。

庫内灯が点灯しないときは

- 本体故障の可能性があります。販売店または家電の119番 訪問修理窓口にお問い合わせください。
- また、ドアを開けてから7分経過すると庫内灯が消えます。



⚠ 警告

廃棄処分するときは、ドアパッキンを外す
また、幼児が遊ぶ場所に放置しない

- 幼児が閉じこめられると危険です。



パッキンを外す

修理サービスについて

● 保証書（裏表紙）

「お買い上げ年月日」と「販売店名」等所定事項の記入及び記載内容をご確認のうえ、お買い上げの販売店からお受け取りください。記載内容をよくお読みになり大切に保管してください。一般家庭用以外に使用される場合は保証対象外となります。

● 保証期間：お買い上げ日から 3 年間

ただし、冷媒循環回路（圧縮機・凝縮器・冷却器・毛细管・配管）、冷却循環ファン及びファンモーターは、5年間です。

● 補修用性能部品の保有期間 9 年

この製品の補修用性能部品は、製造元が製造を打ち切った場合でも 9 年間保有しています。
注）補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

● 修理を依頼されるとき

「故障かな？！（9、10ページ）」の表にしたがってご確認ののち、直らないときは、まず安全のため電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店、または家電の 119 番 訪問修理窓口へご連絡ください。食品の保証など、製品の修理以外の保証はいたしかねます。

● 保証期間中は

保証書の規定にしたがって、出張修理いたします。

● 保証期間終了後は

保証期間終了後は診断をして、修理できる場合はご要望により有料修理させていただきます。

● 修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料：診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

部品代：修理に使用した部品および補助材料代です。

出張料：お客様のご依頼により、製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

● その他

・製品に異常がある場合には、お客様ご自身で修理されたり、手を加えたりすることは危険です。絶対に行わないでください。

・修理サービスについてご不明な点は、お買い上げの販売店、または家電の 119 番 訪問修理窓口へお問い合わせください。

ご相談窓口 ～商品に関するお問い合わせ～

■ エディオンお客さま相談センター



0570-07-0557 (有料)

受付時間：月曜日～金曜日 9:30～18:30（土日祝・年末年始除く）

〒530-0005 大阪府大阪市北区中之島二丁目3番33号 大阪三井物産ビル

- お電話は番号をよくお確かめのうえ、お間違いのないようにおかけください。
- 所在地・電話番号・受付時間などについては予告なく、変更になることがあります。（2024.6時点）

修理窓口 ～修理に関するお問い合わせ～

■ 家電の 119 番 訪問修理窓口 <https://my.edion.jp/service/trip.php>



0570-06-0119 (有料)

受付時間：月曜日～日曜日 9:00～19:00（年中無休）

※年末年始に関しては受付時間が変更される場合がございます。

- お電話は番号をよくお確かめのうえ、お間違いのないようにおかけください。
- 電話番号・受付時間などについては予告なく、変更になることがあります。（2024.6時点）
- 個人情報について
ご提供いただいたお客様の個人情報は、ご意見・ご質問への回答および弊社のお客様サービス向上のために利用させていただきます。
ご質問の内容によりましては適切な回答のためにエディオングループ各社ならびに関係会社に情報を提供する場合もございます。
ご提供いただいたお客様の個人情報はエディオングループ個人情報保護方針に基づいてお取り扱いいたします。
※エディオングループ個人情報保護方針：<https://www.edion.co.jp/privacy>

品 番	ANGVA-FR107-UP (W)
定 格 電 圧・周 波 数	100V 50/60Hz共用
定 格 内 容 積	107L
電動機の定格消費電力	50Hz 50W / 60Hz 56W
電熱装置の定格消費電力	116W
消 費 電 力 量	240kWh/年
外 形 寸 法	450×585×1275mm (幅×奥行×高さ)
質 量	37.5kg
電 源 コ ー ド	1.9m

- 年間消費電力量は日本産業規格 JIS C 9801-3：2015 に定められた測定方法と計算方法において得られた値を表示しております。
- 定格内容積は日本産業規格 JIS C 9801-3：2015 に基づき、庫内の温度制御に必要なでない庫内部品(棚やケースなど)を外した状態で算出したものです。
- 実際にお使いになるときの消費電力は、周囲温度や湿度、ドアの開閉頻度、新しく入れた食品の温度や量などによって変化いたしますので目安としてください。
- 製品の 외観および仕様は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。
- この製品は日本国内用に設計されていますので、日本国外では使用できません。FOR USE IN JAPAN ONLY.

冷凍室の性能

この製品の冷凍室の性能は **※***** (フォースター)です。

日本産業規格 JIS C 9607(2015年版)に定められた方法で試験したときの冷凍室内の冷凍負荷温度(食品温度)によって表示しています。

冷凍食品の保存期間は、食品の種類、店頭での保存状態、冷凍庫の使用条件などによって異なります。表の期間は一応の目安です。

記号	※*** フォースター
冷凍負荷温度 (食品温度)	-18℃以下
冷凍食品の 貯蔵期間の目安	約3ヶ月

付属品

クリアトレイ 1個

バスケット(上) 3個

バスケット(底) 1個

※付属品は庫内に装着済みです。

愛情点検



★長年ご使用の『冷凍庫』の点検を!

このような症状はありませんか?

- 電源コード、プラグが異常に熱い
- 電源コードに深いキズや変形がある
- 焦げくさいにおいがする
- 冷凍庫床面にいつも水がたまっている
- 冷凍庫に触れるとビリビリ電気を感じる
- その他異常や故障がある

このような症状のときは、ご使用を中止し、事故防止のため電源プラグをコンセントから抜いて、必ず販売店または家電の119番 訪問修理窓口 に点検をご依頼ください。

廃棄時のご注意

2004年4月より施行されている家電リサイクル法では、お客様がご使用済みの冷凍庫を廃棄する場合、収集・運搬料金と再商品化等の料金をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。



Handwriting practice lines consisting of multiple sets of three horizontal dashed lines for tracing and writing practice.



Handwriting practice lines consisting of 20 horizontal dashed lines.